

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	基本技術論Ⅲ(コミュニケーション技術・看護過程)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担 当 教 員	梶原身和子	実務経験とその関連資格	総合病院で内科 外科 整形外科 脳神経外科に副看護師長として勤務			
《授業科目における学習内容》 看護過程とは健康上のなんらかの障害や問題、人々の生活上のニーズや諸問題を明らかにし、問題解決のプロセスと具体的な方法について考えることである。看護過程は、すべての看護の基礎となるものであり、対象者の問題解決に向けた援助を提供するために重要である。情報収集ではコミュニケーション、ヘルスアセスメントを活用していく。ここでは、看護過程の基本的な考え方、看護過程と看護理論の関係、具体的な展開方法を習得する。						
《成績評価の方法と基準》 出席と授業態度・取り組み姿勢(10%)、課題(40%)、筆記試験(50%)で評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅰ 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 はじめて学ぶ看護過程 医学書院						
《授業外における学習方法》 授業で学習した内容の理解の促進と知識の定着のために主体的学習に取り組んでおくこと。そのために事前に教科書を読んでおく						
《履修に当たっての留意点》 講義では既習の学習内容を踏まえ、それらの知識を活用しながら学習に取り組むこと						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護過程とは、構成要素、問題解決過程が説明できる	系統看護学講座専門分野Ⅰ基礎看護技術Ⅰ・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	内容を予習・復習し、講義終了時に示す課題を実施する	
		各コマにおける授業予定	看護過程 情報収集と整理 情報の解釈・分析 全体像(関連図) 看護問題の明確化(看護問題リスト) 看護計画			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	問題解決過程の関連性、クリティカルシンキング、観察について説明できる	系統看護学講座専門分野Ⅰ基礎看護技術Ⅰ・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施する	
		各コマにおける授業予定	問題解決過程の関連性、クリティカルシンキング、観察とは			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護過程のアセスメントの方法、倫理的配慮について説明できる	系統看護学講座専門分野Ⅰ基礎看護技術Ⅰ・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施する	
		各コマにおける授業予定	看護過程のアセスメントの方法、倫理的配慮			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報収集、主観的情報、客観的情報について説明できる	系統看護学講座専門分野Ⅰ基礎看護技術Ⅰ・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施する	
		各コマにおける授業予定	情報収集、主観的情報、客観的情報			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	解釈・分析の方法について説明できる	系統看護学講座専門分野Ⅰ基礎看護技術Ⅰ・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施する	
		各コマにおける授業予定	解釈・分析の方法			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	全体像、関連図、ゴードンの機能別健康パターンについて説明できる	系統看護学講座専門分野1基礎看護技術 I・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施する
		各コマにおける授業予定	全体像、関連図、ゴードンの機能別健康パターン		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護問題の明確化、看護診断と看護問題、優先順位の決定について説明できる	系統看護学講座専門分野1基礎看護技術 I・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施する
		各コマにおける授業予定	看護問題の明確化、看護診断と看護問題、優先順位の決定		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護計画立案、期待される成果・実施・評価について説明できる	系統看護学講座専門分野1基礎看護技術 I・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施する
		各コマにおける授業予定	看護計画立案、期待される成果・実施・評価		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護記録の目的、意義、構成、法的位置づけについて説明できる	系統看護学講座専門分野1基礎看護技術 I・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施する
		各コマにおける授業予定	看護記録の目的、意義、構成、法的位置づけ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護の学習支援、個人・集団指導(コミュニケーション技法含む)について説明できる	系統看護学講座専門分野1基礎看護技術 I・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	看護の学習支援、個人・集団指導とコミュニケーション		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例を使つての看護過程の展開、情報の分類ができる	系統看護学講座専門分野1基礎看護技術 I・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	情報を分類し、所定の用紙に記述する
		各コマにおける授業予定	事例の説明 主観的情報、客観的情報の分類		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例を使つてのアセスメントの実際ができる	系統看護学講座専門分野1基礎看護技術 I・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	アセスメントをまとめ、所定の用紙に記述する
		各コマにおける授業予定	アセスメントの方法		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例を使つての全体像の描き方ができる	系統看護学講座専門分野1基礎看護技術 I・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	関連図を所定の用紙に記述する
		各コマにおける授業予定	全体像の描き方		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例を使つての看護計画が立案できる	系統看護学講座専門分野1基礎看護技術 I・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	看護計画を立案し所定の用紙に記述する
		各コマにおける授業予定	看護計画の立案		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例のまとめ(解釈分析の視点・全体像・計画立案)ができる	系統看護学講座専門分野1基礎看護技術 I・はじめて学ぶ看護過程 医学書院	今までの内容を修正し提出する
		各コマにおける授業予定	看護過程の展開		